

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 筑波研究学園都市記者会
- 平成30年7月4日同時配布

平成30年7月4日
国土技術政策総合研究所

25年目の「ボール紙で作る橋コンテスト」を実施

～橋と工作を学ぶ「ボール紙で作る橋講座」を初開設～

国総研では、「ボール紙で作る橋コンテスト」を平成6年度より実施※しており、今年で第25回目の開催となります。

今年も、つくば市内の小学4年生・5年生を対象に作品を募集します。

また、本年度新たな取り組みとして「橋を作ろう ～ボール紙で作る橋講座～」を実施します。

※「ボール紙で作る橋コンテスト」は国立研究開発法人 土木研究所と共同で実施しています。

○国総研では、小学生に「ものづくりを通じて私たちの生活を支える橋などの土木インフラの大切さを知ってもらう」を目的に「ボール紙で作る橋コンテスト」を平成6年度より実施しています。

○参加対象は、つくば市内の小学4・5年生。昨年度は、33小学校より対象児童の約2割である、791名（676作品）の参加がありました。

○第25回目となる今年のコンテストの作品を募集します。児童には夏休みの工作として作品製作に取り組んで頂きます。

○また、コンテストに向けた新たな取り組みとして「橋を作ろう ～ボール紙で作る橋講座～」を開設します。児童らには、橋を学び、ボール紙で橋を上手に作るコツを学んで頂く予定です。

○ボール紙で作る橋コンテストHP（作品募集要項）：

<http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/event/bridgecontest/2018/2018bridge.html>

【問い合わせ先】

国土技術政策総合研究所 企画部 企画課 長屋、若井

TEL : 029-864-4090 FAX : 029-864-1527 E-mail: nil-kikakuka@ml.mlit.go.jp

「ボール紙で作る橋コンテスト」

目的：日本の将来を担う小学生に「ものづくりを通じて私たちの生活を支える橋などの土木インフラの大切さを知ってもらう」

創設：平成6年度（今年度 25回目）

参加対象：つくば市内の小学4～5年生（学校を通じての作品応募）

参加者数：【平成29年度】つくば市内33の小学校より791名、676作品
（参加資格該当児童の2割に相当）。

作品制作条件：橋の主材料は工作用ボール紙2枚以内。幅30cmの川に橋を架け、1kgの荷重に耐える。

表彰：「構造デザイン賞」（5作品）：橋としての安定した作品

「美術デザイン賞」（5作品）：デザインや仕上がりの美しい作品

「努力賞」（5作品）：ぼくらしさ、わたらしさの独創性に優れた作品

「最優秀賞」（3作品）：全ての項目に優れた作品

「学校奨励賞」（数校）：在校児童数に対する参加率の高い学校

表彰式および参加全作品の展示：「土木の日一般公開」会場で実施

（平成30年度は11月17日（土）開催予定）



平成29年度 最優秀作品

●橋を作ろう ～ボール紙で作る橋講座～

開催日：平成30年8月12日（日）

時間：第1回10～12時、第2回14～16時

（各回30名、参加対象：つくば市内の小学4・5年生）

会場：つくば市役所（201会議室）

申込み方法：平成30年7月19日（木） 9時より電話予約

予約・問合せ先：国総研企画課 TEL：029-864-4325